



©Studio Ghibli

市制施行50周年を記念し、本市の名誉市民である宮崎駿氏(スタジオジブリ)に描いていただいた市のイメージキャラクターです。



ホームページ <http://www.city.koganei.lg.jp/>

モバイル(携帯電話)版 <http://www.city.koganei.lg.jp/m/index.htm>

毎月1・15日発行

お納期 6月1日(月) 知ら限 らせの	固定資産税・都市計画税…第1期分 軽自動車税……………全期分	◆お知らせ 委員募集、地域防災計画を修正、市職員人事、社会保障・税番号制度の導入に伴う住民基本台帳カードの取り扱いについて ほか …2~6面	◆健康ガイド 乳がん検診、親子健康教室、大腸がん検診、小金井市民の歯と口の健康 ほか …2~6面	◆福祉のひろば 介護職員初任者研修受講費用の助成、第4回地域交流企画、民生委員・児童委員 ほか…7~9面	◆催し エコドライブ教習会、シニア世代の人生設計、第2回図書館読書会 ほか …10~12面
	納付書裏面等に記載の場所で納付してください。便利な口座振替をご利用ください。	主な内容			

# 可燃ごみ処理の 支援状況について

平成26年度の可燃ごみ処理については、多摩川衛生組合(構成市:稲城市、狛江市、府中市、国立市)、国分寺市、昭島市、西多摩衛生組合(構成市:青梅市、福生市、羽村市、瑞穂町)のご理解・ご協力により、滞りなく処理することができました。各団体の施設周辺にお住まいの皆様ならびに関係者の皆様にご心からお礼申し上げます。

平成27年度の可燃ごみ処理については、多摩川衛生組合、国分寺市、昭島市、西多摩衛生組合からご支援をいただけることとなり、市内から発生する可燃ごみの全量が滞りなく処理できる見込みです。施設周辺にお住まいの皆様ならびに関係者の皆様にご重なる感謝申し上げます。

市では、可燃ごみの安定的な処理体制を確立するまでの間、可燃ごみの処理を多摩地域の各団体をお願いしなければなりません。市民の皆さんには、ご支援をいただいている施設周辺にお住まいの皆様へのご負担を軽減するため、引き続きごみの減量・分別にご理解・ご協力をお願いします。

問合せ 可燃ごみ処理施設担当 (☎042-387-9854)

平成27年度の  
可燃ごみ処理の支援先

支援先	支援量
多摩川衛生組合	6,000 t
国分寺市	3,600 t
昭島市	2,000 t
西多摩衛生組合	2,000 t
合計	13,600 t

# 春の全国交通安全運動

「やさしさが 走るこの街 この道路」

5月11日(月)~20日(水)

交通事故は、自転車だけでなく自転車や歩行者一人ひとりが交通ルールやマナーを守ることにより防げるものがほとんどです。

この運動を契機に、市民一人ひとりが交通安全に関心を持ち、正しい交通ルールとマナーを身につけ、交通事故の防止に努めましょう。

運動テーマ 子どもと高齢者の交通事故防止  
重点事項 ▷自転車の安全利用の推進(特に「自転車安全利用五則」の周知徹底)▷全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 ▷飲酒運転の根絶 ▷二輪車の交通事故防止 ▷夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止(特に、反射材用品等の着用の推進および自転車前照灯の点灯の徹底)



## 【自転車安全利用五則】

- ▷ 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ▷ 車道は左側を通行
- ▷ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ▷ 安全ルールを守る(飲酒運転・二人乗り・並進の禁止、夜間はライトを点灯、交差点での信号遵守と一時停止・安全確認)
- ▷ 子どもはヘルメットを着用



## 【5月20日は交通事故死ゼロをめざす日です】

一人ひとりが、交通ルールを守り、交通マナーを実践するなど交通事故に注意して行動することによって、交通事故をなくしましょう。

問合せ 交通対策課交通対策係 (☎042-387-9850)、小金井警察署 (☎042-381-0110)

# 台風シーズンを前に 水防訓練を行います

台風・集中豪雨などの多発期に備え、小金井消防署、市消防団などの関係機関や地域の方々を連携して、水防訓練を行います。

各家庭でも実践できる「簡易水防工法」「可搬ポンプによる排水活動」等の体験ができます。参加する方は、動きやすく汚れてもいい服装でお越しください。

なお、平成27年3月30日に、野川が洪水予報指定河川に指定されました。洪水予報が発表されたら、建物の2階や高い場所へ避難するなど、身の安全を確保する行動をとってください。

とき 5月10日(日)午前10時~正午  
ところ 都立武蔵野公園野川第二調節池(中町1丁目)  
問合せ 地域安全課防災消防係 (☎042-387-9807)



# 続・一陽来復

=37=



爽やかな風とともに新緑の美しい季節になりました。4月は「さくらの小金井」を標榜する本市にとって、大変華やかな季節であり、市内各所でさくらが咲き誇り、様々なさくらを愛でることができました。この時期に併せ、市内で各種イベントが開催され、特に、4月3日~5日に都立小金井公園で開催された「小金井桜まつり」には、市内外からたくさんの方が訪れました。また、11日~19日に開催された「はげの森をめぐる旅」では、野川に架かる中前橋を中心とする野川沿岸のしだれ桜、れん

ぎょうが満開の中、交通整理が必要になるほど、大勢の方が訪れ「さくらの小金井」を満喫されていました。来年も大変楽しみです。

5月の大型連休の予定は、お決まりですか。この機会に、市内を散策する「まち歩き」をしてみたいかがですか。市内には、見どころがたくさんあります。市内南北にある都立小金井公園や都立武蔵野公園、また、大学のキャンパスや遊歩道など、まちを歩く新たな発見に出会うことでしょうか。市内の見どころなどをコース別に紹介している小金井まち歩きマップ(経済課等で配布)もあり

りますので、まち歩きを通して、小金井の新たな魅力をぜひ発見してみてください。

5月2日、3日には、都立小金井公園を起点に「第20回ウォーキングフェスタ東京」が開催されます。そして、27日は、市民総参加型のスポーツイベント「小金井チャレンジデー2015」があります。市民の皆さんが体を動かして運動を楽しみ、元気な市民生活を送るきっかけとなることをめざして実施するもので、今年も、鹿兒島県霧島市と参加率を競います。

健康寿命を延ばすためにも適度な運動が必要です。健康長寿のまち・小金井をつくりましょう。

小金井市長

稲葉考彦

稲葉考彦